

高校二年生達!

今こそやれ!

●早いもので、もう夏休みになってしまった。きみの決意は十分か? きちんと計画を立てて動き始めているか? 「夏は入試の天王山」というが、本当にそうなのだ。精一杯がんばって成果をあげてほしい。

●ただし、気をつけないと、空振りの夏になる可能性も高いぞ。なんといっても暑いし、計画も予定通りにはいかない。そもそも、計画は7割達成できたら大成功だが、計画を立てたことがない奴は、予定通りにいかない!とすぐやめてしまう。そこへ友人から誘いがあれば、喜んで出かけ、楽しい時を過ごす。或いは、惰眠をむさぼる。或いは、高校野球に釘づけになる。きみが、自分の「心」に従って行動したのであれば、その結果、幸福感を味わうだろう。しかし、その時間が終わった後、きみは間違いなく不快感を味わうはずだ。自己嫌悪に襲われるはずだ。実際、今まで何度も何度も経験してきただろう。では、何故「こんなことになるのか?」



●「心の中」には「気分」と「願望」と「理性」など

色々な要素があつて、またそれぞれ強弱、濃淡、深淺など様々な変化をする。さて、愚かな受験生は「かつたるい」という一時的な「気分」に従って行動する。その時自分の「願望」(志望校に合格したい。成績を伸ばしたい。)を裏切ることになる。「理性」が弱いから、その結果どうなるか想像することができない。しかし、一時の宴が終わると、弱い理性も働き出して、きみが願望を裏切ったことを教える。きみは気付いていないが人間にとつて大事なのは「一時的な気分」より「願望」のほうなのだから、当然自己嫌悪になるという図式だ。

●そこで、きみ達に言いたい。願望を大事にして! 誘惑がおきたら、自分の願望を思い出せ! このままいたらどうなるかを想像しろ! そして、そして、知恵を使うのだ。誘惑の部分を、願望に従って行動した自分への「ほうび」として、満たしてやるのだ。その日の課題を終えたら自由時間。一週間、目一杯勉強したら、次の日はフリーという具合に。「気分」と「願望」のバランスをとって生きる。これこそ、今求められていることだ。

●ある生徒が言った。「夏は12時間位やっていきます。みんな10時間くらいやってる様なので、それでは差がつかないと思ひ12時間を目安にします。」その言やよし。そして彼は、「気分」も「やる自分」が嬉しい! という方向に変わっていて、願望と気分が一致した状態になれている。いい表情をしている。「気分」は変わるものだぞ! また、別の生徒が言った。彼女は講習「こと」に来ている生徒だ。「10時間の勉強つてやれるものなんですね。」気分わず、淡々としたその物言いは、すがすがしい。彼や彼女が、将来どうという人生を歩むかは分

からない。しかし、自分の願望を大切に、一生懸命と取り組むことは素晴らしいことで、今後の人生に大きなプラスになることは間違いない。この夏を大事にしよう。そしてきみも、まだ出会っていない自分に会え!

(小林(健))

ああ 夏休み!!

●暑くなってきました。部活の大会も近づき、練習も最後の追い込みの時期でしょう。中学3年生は特に、悔いの残らないよう全力を尽くしているころだと思ひます。暑くなると集中力が散漫になり、けがをしやすくなるので



気を付けてください。実際、大会直前にけがをしてしまう人を毎年見かけます。

●さて、創学舎では夏期講習が近づいてきました。夏休みに遊ぶ計画を立てている人もいると思ひますが、それはそれでよし。ここでは、夏の学習に目を向けてみたいと思ひます。

●受験生以外は、夏休み全てを勉強に費やすわけにはいきませぬ。そこで夏期講習のように集中的に学習することになりますが、平常授業と異なり講習では数日間連続して授業を受けることとなります。この連続というのがすごく良い。前日学習したことが、翌日にもかなり残っているの次で学習が効果的に行えるからです。毎日授業が出来れば、力はどんどんつきますね。

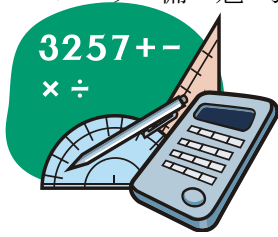
●ということは、平常の時でも毎日学習すればそれだけ、力がつくはず。宿題頑張ろう!!

●受験生にとつて夏は最大のチャンスです。まだ受験生モードになつていない人もいるかも知れませんが、夏休みで勉強量を稼ぎましょう。2学期以降、受験勉強をしようと思つても、学校があるためできて一日6時間くらいでしょうか? それに対して、夏はヤル気になれば一日10時間だつて12時間だつてできます。このチャンス逃す手はありません。やるしかないでしょう。

●ただ、いきなり受験生モードになればよいのですが、なかなかそう上手くはいきません。そこで、夏期講習を受け、宿題をこなし、さらに各教科の副教材を進めるのです。それらを確実にやることで、夏の終わりには受験生モードに突入しているはず。そして、2学期以降をさらに充実させていこうではありませんか。

●その気持ちはあるけれども、なかなか学習が進まないという人も、まずは一緒に始めていきましょう。体も勉強モードにしないといけません。「部活が終わったら勉強する。」という人も、体を勉強モードに切り替える準備くらいはしておこう。つまり大変だけれども、宿題くらいはきちんとこなすこと。

●今までの先輩だつて体験したことです。みんなだつて十分やれるはず。「今から、受験や勉強のことを考えると、やる気がなくなる。」という人もいるかも知れませんが、我々とともにまず



は、夏を精一杯頑張り、乗り越えていきましよう。

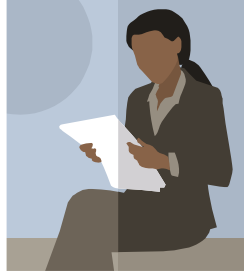
(松永)

夢・やりたいこと③

●「夢・やりたいこと」の続きである。何とも難しいテーマだが、生涯にわたって、折にふれ人の心をとらえる。充実した日々が続いていれば、考えなくても済むが、いろんなことがうまくいかなくなると、またよみがえる。

「自分はこんなことをしたいのではない。」「自分が本当にやりたいことは何だろう。」転職してから、30歳、40歳、いや退職してからも考える人は多いはずだ。

●私が担当している高校生もしかり。やりたいことを見つめるよう促される。文系か理系か?学部は?将来の職種は?こういうことを



はつきりさせて、将来への道を自分で切り拓かなければならない。職種がはつきりしている生徒は一割もいなくて(それはそれで当然のことではあるが)、これで志望校志望学部を決めるのは大変なことだと思う。また、職種がはつきりしているから、勉強にがんばれるかといえ、そうとも限らない。勉強する習慣がついていなかったり、学習能力の養成がおくれているいたりする人もいて、なかなか大変である。一方で職種

は決まっていなくても、とりあえず志望校学部まではすんなり決められて、燃えている生徒も少なくない。実に様々である。

●さて、受験生の進路決定から話をもちとして、「夢・やりたいこと」を改めて検証しよう。まずは具体例から。ある画家がいるとする。彼は、自分の満足する絵をかくことに命をかけている。彼はかき続ける。そして、素晴らしい作品を仕上げた。彼は、ニッコリ笑うと、倉庫にその絵をしまう。そこには、今まで他人の眼に触れることのない作品が山と積まれている。いつか、彼も年をとり、その作品は誰にも知られることのないまま、彼は死を迎える。その作品は彼の死とともに燃やされてしまう。

(以下次号)

(小林健)

世界が変わる

私の知人に最近子供が生まれました。子供が生まれたことによってこれまでの生活が一変しました。私との付き合いも減り、

家庭生活一辺倒という感じです。それだけではありません。まず、親になる喜びを味わうことによつて、自分はこんなにまでも親から愛されていたのかと、そして子供を育てる大変さを



味わい:親はこんなに苦労して自分を育ててくれたのか:ということ改めて実感したそうです。世間でよく言われるように自分が親になっ

て初めて親の気持ちが変わり、親に感謝する気持ちがいよいよ一層深まったそうです。そして何よりも、物事に対する見方が大きく変わったそうです。

確かに最近彼と話をすると、今までと違う彼を感じるので。彼の言葉を借りれば、「カッコよく言えば、世界観が変わったことかな...」なんてきざつぽく答えるのです。

日々の日常...何の変哲もなく変わらず過ぎ去っていく...そんな日々の中、何かちよつとした努力や目標によつて、今までの自分よりも目に見えて何か出来るようになった、進歩した自分の手ごたえを感じた、このままやり続ければ、なんとかなるんじゃないかという明るい希望が感じられた...。こんな気持ちを味わうことが出来たら、人は今の自分よりもつとつと積極的に前向きに生きていこうと思うのです。大げさに言えば、「世界観が変わった」瞬間です。それは、いろいろな場面で起こります。部活、学校生活、読書、友人同士で、親子の関係の中で...。でも毎日の勉強の中だつて起こりえるのです。今のままでいいとするなら変わりません。

でもほんの少し動いてみる、変えてみる、試してみる...。そこから出来る、わかる、点数が上がった...。今とは違う世界が開けるのです。

塾で毎回行っている教科書英文テスト。このテストをもつともつと徹底してやったらどんな効果が期待できるのかご存じですか?①教科書の英文を正確に間違いなく発音できる↓発音・アクセントの問題が出来るようになる。②教科書の英文をきちんと構造に従って訳せるようになる

る↓教科書以外の英文も訳せて長文ができるようになる。③日本語から

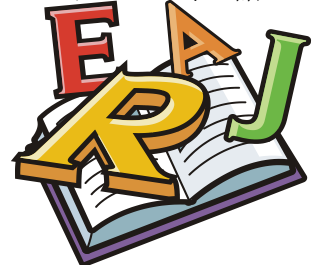
英文に正確に直すことが出来る↓単語力・熟語力のアップ、並べかえや英文文にも威力を発揮。

④日本語から英語をすらすら言える↓スピー

キングやリスニング能力のアップ、中間・期末テストのみならず一生

涯使える英語の土台を築くことは間違いないでしょう(このことは、英語の達人と言われる人達の勉強法の中で、たびたび紹介されています)。これだけの効果があるのです。

この世界に、今教えている生徒たちをつれていってあげられたら...。私自身まだまだ力不足で伝えきれない、ここまで徹底されていないということもありますが、生徒たちに何か伝えていきたい、一人でも二人でも変えられたらと思っています。(白石)



▲▼▲継続希望の方へ▲▼▲

- ▶卒業や転校等で創学舎を離れた方にも、ご希望があれば創学舎ニュースを無料でお送り致します。
- ▶在籍していた教室までご連絡下さい。

創学舎の本

■愛の壁■

—お父さんお母さんあがの愛の壁—

著者:小林 憲右

2006年5月1日発行(1,500円税込)

新星堂他全国書店にて

好評発売中!